



令和5年度 安全保障輸出管理説明会代替(eAPRIN)のお知らせ

2023.5.26 発行

教職員の皆様へ

研究支援・産官学連携センターでは、大学における安全保障輸出管理の必要性、及び大学の安全保障輸出管理体制についてご理解いただくことを目的とし、1年に1度、徳島大学安全保障輸出管理説明会を開催しています。

令和5年度については、説明会の代わりに APRIN eラーニングプログラム(eAPRIN) による受講 としましたので、ご案内いたします。

この度、eAPRIN 受講コース「2023 安全保障貿易管理(輸出管理)」は大幅に改訂され、令和4年5月の省令・通達改正にも対応し、「管理の必要性と規制の概要」「具体的な手続きと個々のケースでの留意事項」など、安全保障輸出管理について理解を深めていただける内容となっています(別添資料参照)。教員の皆様のみならず、安全保障輸出管理に携わる職員の皆様も、コンプライアンス教育・研究倫理教育の一環として、下記要領により是非ともご受講ください。

記

1. 対象 教職員
2. eAPRIN 受講の流れ
 - 1) 個人の c アカウントでログインする(学内限定) <https://edu.aprin.or.jp/>
 - eAPRIN の受講について (ユーザ ID、パスワード、eAPRIN に関する問合せ先)
https://gakunai.sangaku.tokushima-u.ac.jp/fs/8/7/1/0/_/eAPRIN_infomation.pdf
 - 2) 受講コース「2023 安全保障貿易管理(輸出管理)」を選択し、プロフィールを更新後、受講する
 - eAPRIN 受講コースの追加について
https://gakunai.sangaku.tokushima-u.ac.jp/ccr/file/safety/eAPRIN_manual.pdf
3. 参照
 - 研究推進 コンプライアンス教育・研究倫理教育の受講について ([2. 受講について])
<https://gakunai.sangaku.tokushima-u.ac.jp/suishin/fusei/juko/>
 - 安全保障輸出管理 学内の手続きについて (学内限定)
<https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/safety-attention.html>

※外国の大学や企業と共同研究の予定がある方、外国へ研究試料・研究情報を提供する予定のある方、外国から留学生や研究者を受け入れる方、特定類型該当者(学生・研究者・教員・訪問者等で外国人以外)を受け入れる方、外国出張等の予定がある方などは、安全保障輸出管理に係る事前確認の学内手続きが必要になります。また、公的研究費への応募・実施時においても安全保障輸出管理について十分留意した上で進める必要があります。

※技術提供に係る事前確認シート提出の要否確認チェックシートにおいて、**技術提供には、「兼業、短期間の兼業を含む」** こととなるため明記しましたのでご留意ください。

以上

安全保障貿易管理（輸出管理）教材（SEC）

配信中（2019年3月より配信開始）
2023年3月31日 大幅改訂版公開

国際的な学術交流が進展し共同研究の機会や留学生の受入れが拡大する中、国内の大学や研究機関が保有する機微技術が流出するリスクが増加しており、大学等においても**安全保障貿易管理**に厳格に取り組むことが必要となっています。



APRINでは、このような状況に鑑みて、**個々の研究者が理解しておくべき規制やどのような場面で管理を行う必要があるかを学ぶための教材「大学等における安全保障輸出管理」**を作成しました。

本教材は平成30年度**経済産業省受託事業により作成**されました。引き続き、令和4年度にAPRINが改訂を行っています。

管理の必要性と規制の概要

安全保障貿易管理とは何か、また、外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づく規制の概要について解説します。これにより、個々の研究者の研究活動が安全保障貿易管理の対象となり得ることについて理解を深めます。

具体的な手続きと 個々のケースでの留意事項

管理を行う際にどのような手続きにより、どのようなことを確認する必要があるか、留学生の受入れや海外出張、共同研究といった個々のケースで何に留意して確認を行うのかについて解説します。これにより、個々の研究者が様々な場面で確実に組織のルールに従った手続きを行えるようになるよう学びます。